

コミュニティアクション チャレンジ 100 アワード（CAC100 アワード）

第 8 回 募集要項

1. 目的

社会的課題に対し、「すべての少女と女性が自分らしく生きられる社会」の構築に貢献すべく活動し、変化をもたらしたプロジェクトを広く募集し、その取り組みを社会に発信するとともに、称える機会とする。

2. 主催 公益社団法人ガールスカウト日本連盟

3. 応募期間 2025 年 11 月 1 日（土）10:00～2026 年 3 月 31 日（火）23:59

4. 応募資格

- ・応募の時点（～2026 年 3 月 31 日）で終了している取り組みであること
- ・応募者の年齢、性別および、個人、グループは問わない

5. 審査項目と評価視点

➤ 第 1 次審査 審査項目

ア) チームメンバー自身が、行動を起こしているか	イ) 取り組みは、成果が出せるものであったか	ウ) コミュニティに影響を与えたか
4 点 課題を自分で見つけ、自分の言葉で説明し、主体的に最初の行動を起こした	4 点 数値・質的の両面で成果目標を達成し、成果が目標とつながっている	4 点 コミュニティに明確な変化や意識の広がりがあった
3 点 他者の影響や助言を受けつつも、自分たちの判断で行動を始めた	3 点 目標の一部は未達成だが、成果が数値または質的に確認できる	3 点 コミュニティで問題意識を共有し、協力者や理解者が増えた
2 点 指示やきっかけをもとに、自分なりに行動をした	2 点 目標を示し、成果の一部を伝えている	2 点 コミュニティの中で反応や関心が寄せられた
1 点 与えられた計画に沿って、決められた行動をしっかりと実行していた	1 点 目標と成果の関連を示す努力はある	1 点 コミュニティに働きかけをおこなっている
0 点 チームメンバーの主体的な行動が読み取れない	0 点 目標がゴール達成につながっていない	0 点 コミュニティへの影響がはっきり示されていない

➤ 最終審査 1 次審査に記載の項目（ア・イ・ウ）に加え、エを審査項目とする。

エ) 「少女と女性が自分らしく生きられる社会」の構築に貢献したか
4 点 少女と女性が自分らしく生きられるよう、社会や仕組みに変化が見えた
3 点 少女と女性の自分らしさが一部で発揮され、限定的ながら社会的変化が確認できた
2 点 「少女と女性が自分らしく生きられる社会」への実現に向けて、周囲が課題（問題）を認識した
1 点 「少女と女性が自分らしく生きられる社会」への貢献に対する意欲はあったが自分たちだけが変化した

6. 応募方法 [ウェブページから応募](#)



入力項目

プロジェクトのビジョン、ゴール、活動のきっかけ、数値目標と活動内容、コミュニティに起こった変化、今後の展望等

*最後に「送信」をクリックすると、入力したメールアドレスに確認メールが届きます。メールが届かない場合、応募が完了できていないかもしれませんのでお問い合わせください。

7. 審査員

- 1次審査員：ガールスカウト日本連盟 47 都道府県連盟 連盟長
- 最終審査員：審査員長 橋本ヒロ子（十文字学園女子大学名誉教授・国連ウィメン日本協会理事長）
審査員 高木幹夫（日能研 会長）（予定）
ガールスカウト日本連盟 会長、理事および教育・指導者委員会委員長

8. 審査・表彰の流れ

- 応募締め切り：2026 年 3 月 31 日（火）23:59
- 1次審査（書類審査）：2026 年 5 月下旬～6 月下旬
- 最終審査（書類審査およびプレゼンテーション）：2026 年 7 月中旬～
- 受賞者発表：2026 年 7 月下旬～（予定）
- 表彰式：2026 年 10 月（予定）

9. 受賞特典

グランプリ	表彰状授与、ゴールドピンの贈呈、賞金 10 万円
コミュニティアクション賞	表彰状授与、シルバーピンの贈呈、賞金 5 万円
チャレンジ賞	表彰状授与、その他
日能研賞	表彰状授与、その他

10. 個人情報の取り扱いについて

個人情報に対するアクセス、個人情報の紛失、改ざん、漏えいなどを防止するために、適切な安全対策を講じます。また、本事業で入手した個人情報は、本事業の実施に必要な範囲でのみ使用します。

- [プライバシーポリシー](#)



以上

お問い合わせ：公益社団法人ガールスカウト日本連盟 CAC100 アワード担当
cac@girlscout.or.jp